

関内イノベーションイニシアティブ株式会社

第10期 2019年（令和元年度）事業報告

（自 平成31年4月1日 至 令和2年3月31日）

I. 株式会社の現況に関する事項

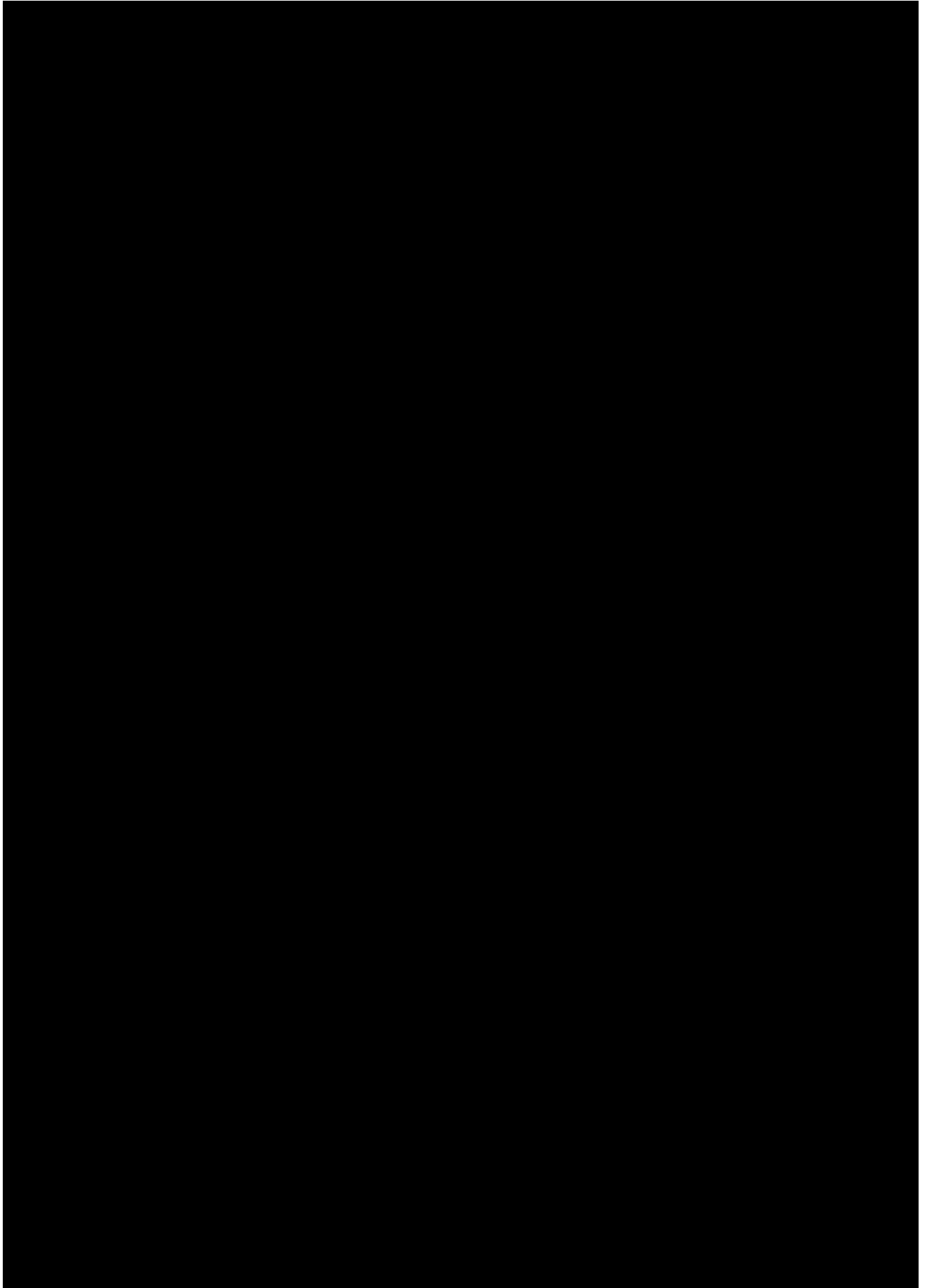
1. 事業の経過及びその成果

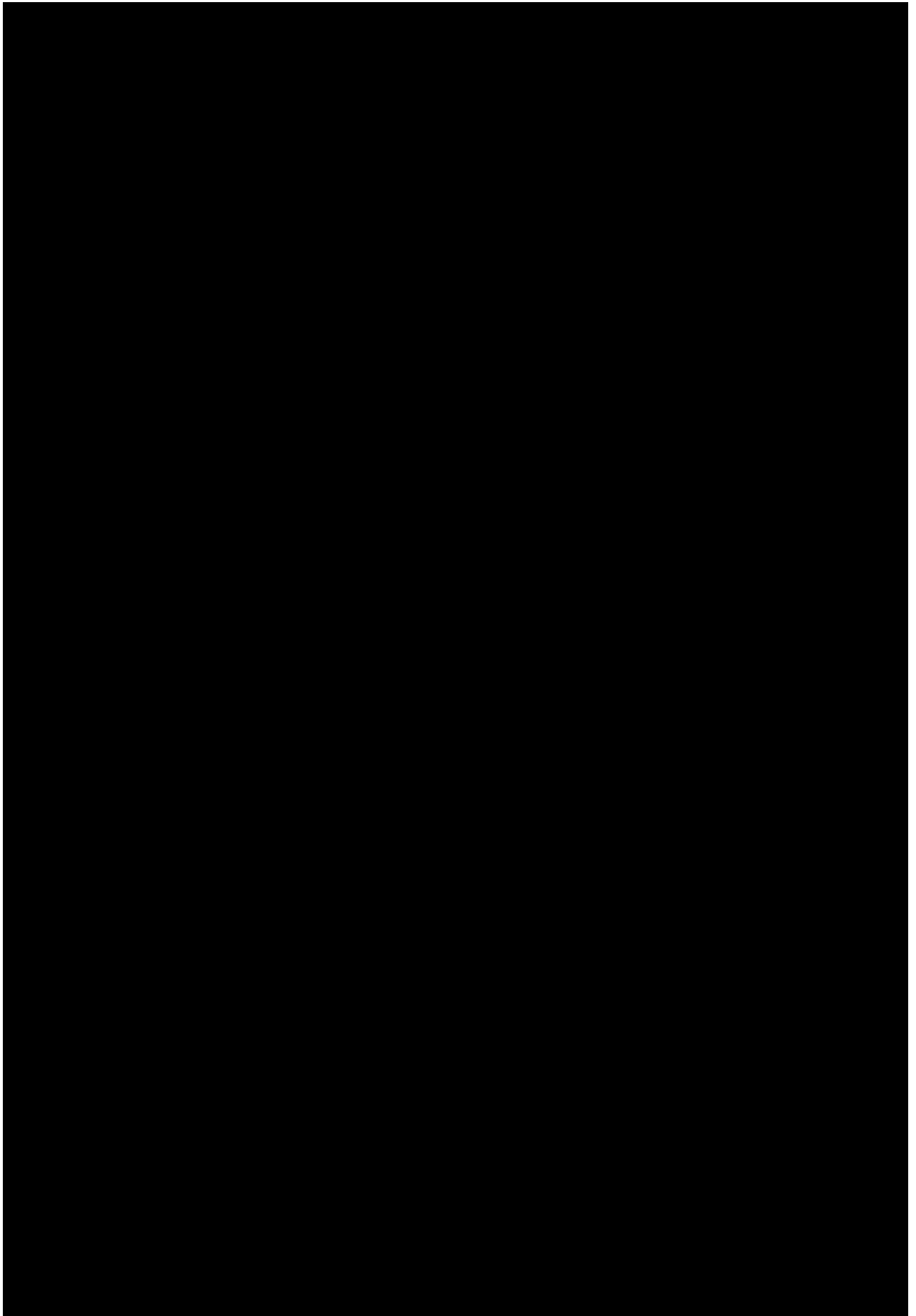
2019年度（令和元年度）の我が国経済は、世界経済の減速傾向はあったものの、設備投資や公共投資などの内需が牽引する形で緩やかな回復を続けておりました。そうした中、10月には、消費税率が10%に引き上げられ、経済動向に留意が必要とされておりましたが、2020年（令和2年）1月に入り新型コロナウイルスの発症、感染拡大に伴い、世界経済の減速とともに我が国も大きな影響を受けることになりました。

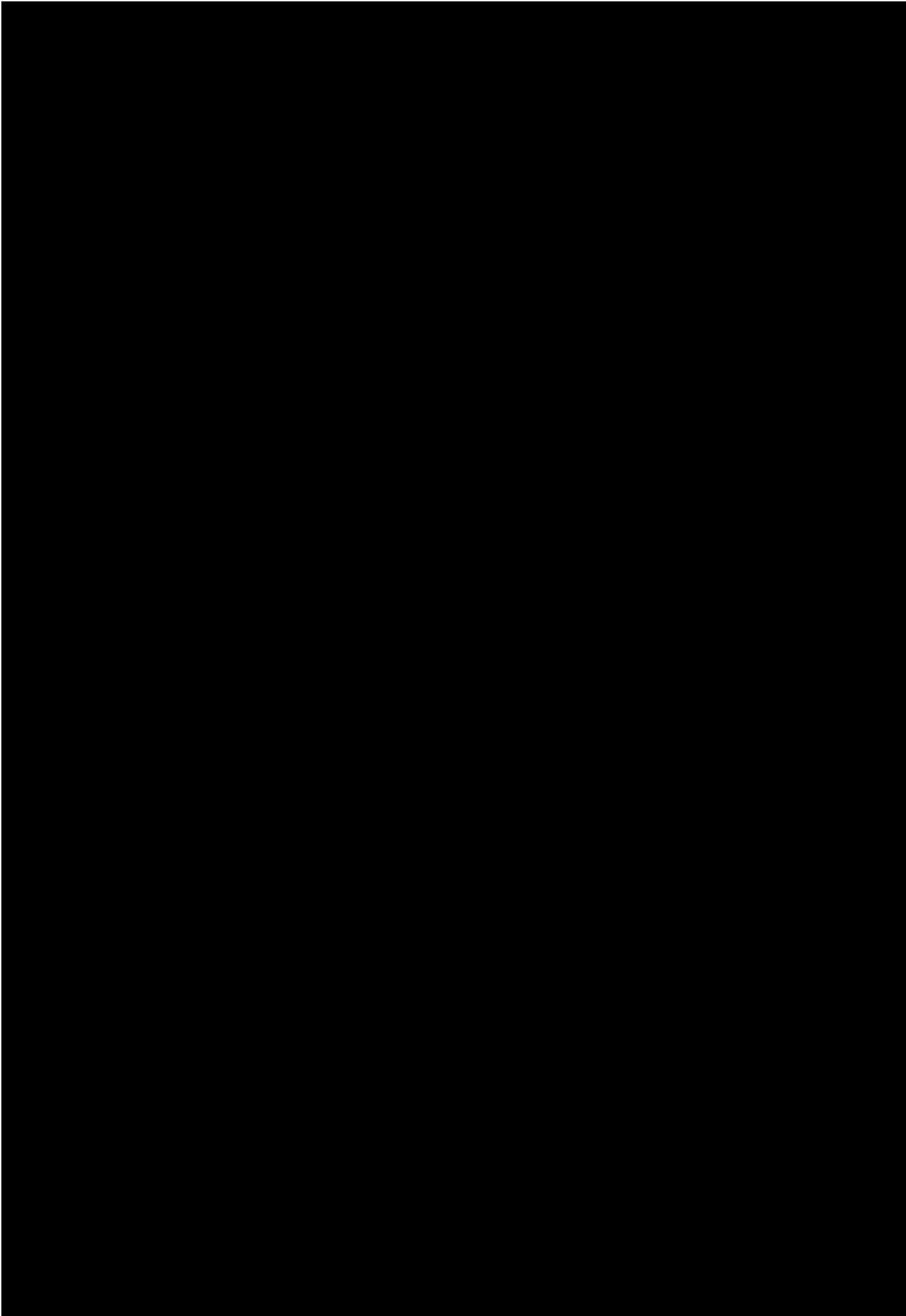
世界の工場である中国の製造能力の減少、渡航の制限による観光業、ホテル業などの需要減退、外出自粛等による消費の落ち込み、雇用・失業問題などを鑑みてリーマンショックを大きく上回る経済危機とも言われております。

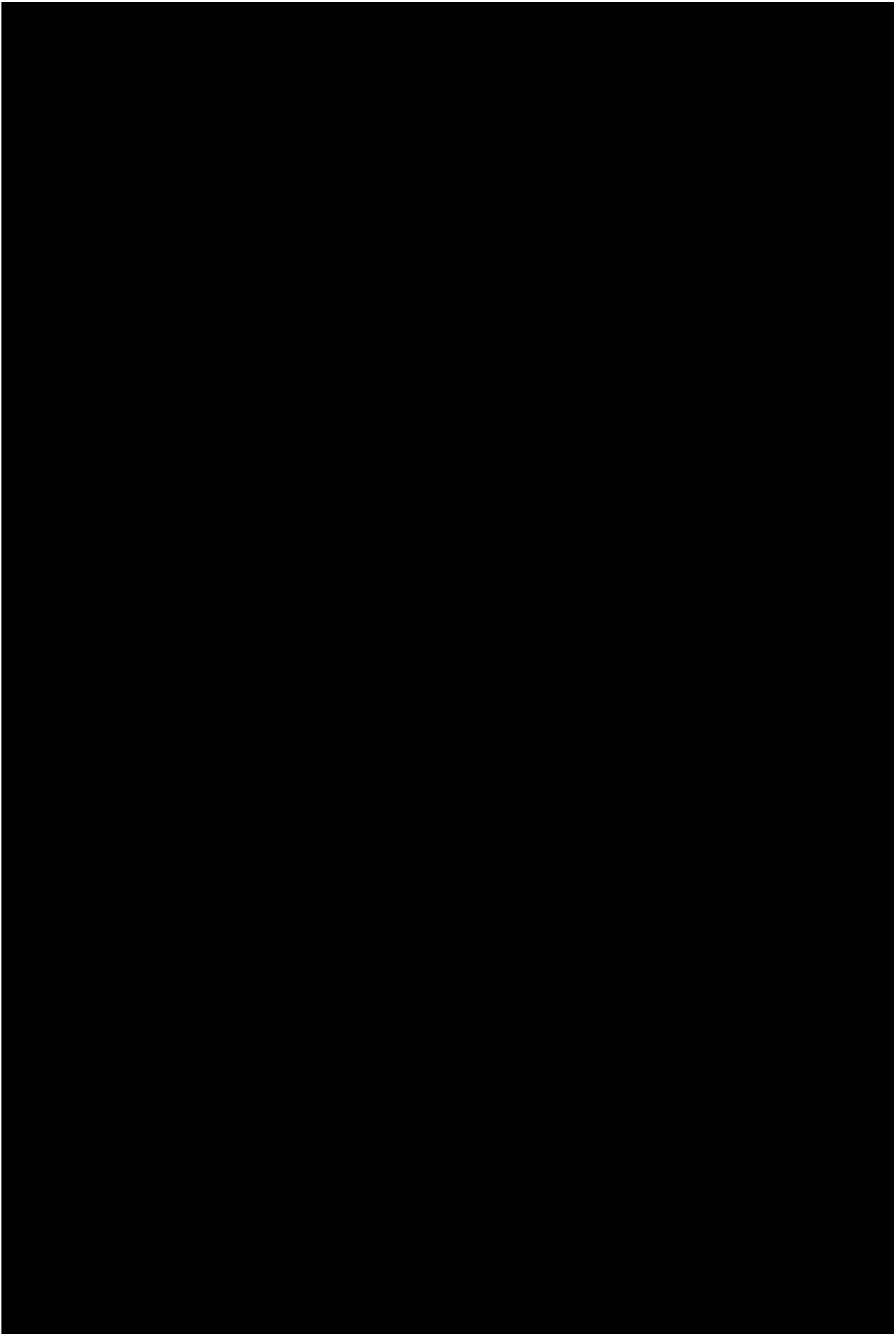
新型コロナウイルスは、地域の創業経営者など中小企業経営者にとっても対応が難しく事業形態の変容を迫られる経営危機ともなっております。今後当社の業績にも予測しがたい影響が及んでくるのではないかと危惧されます。

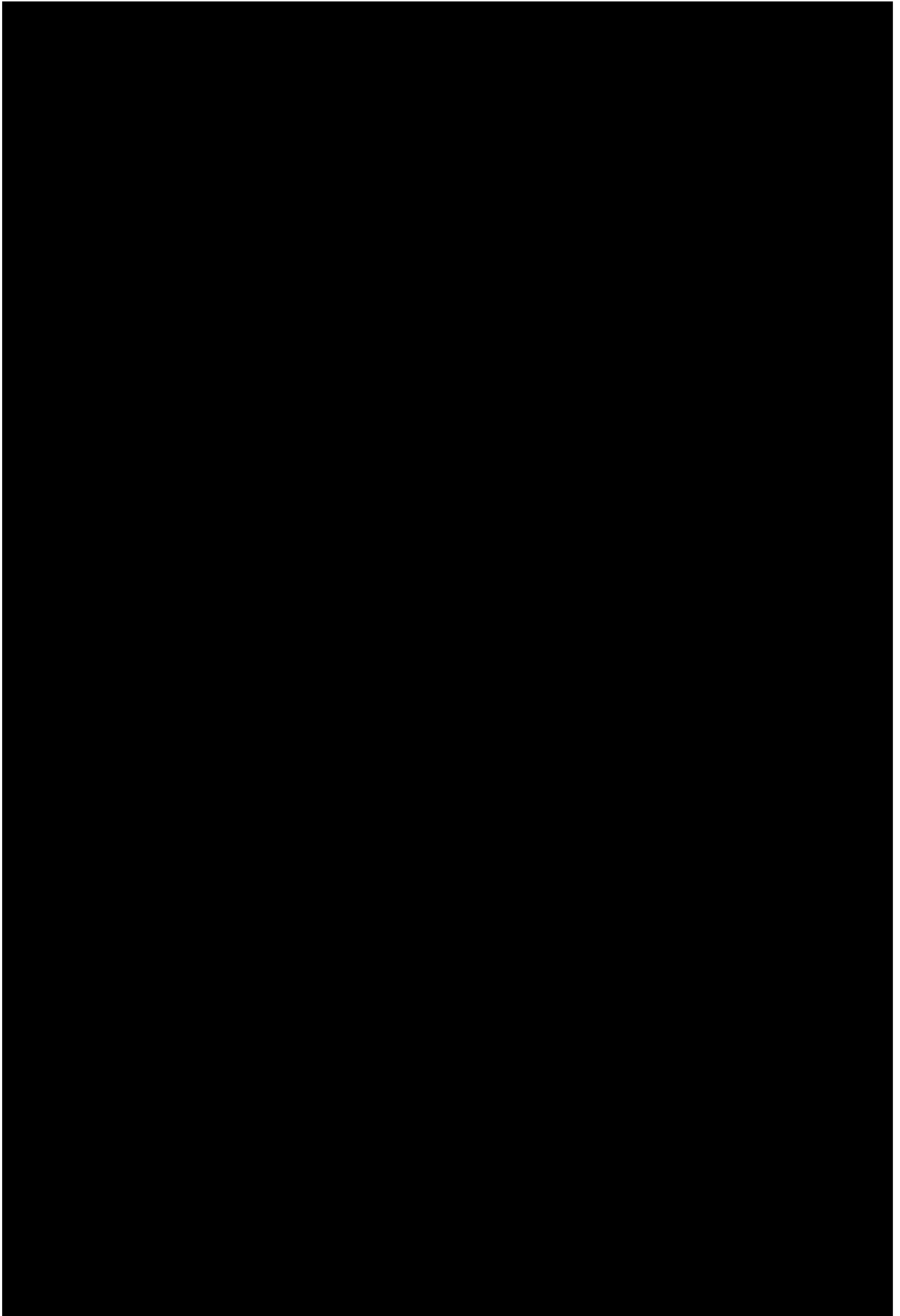
一方、建設が進んでおりました横浜市庁舎は竣工し、2020年（令和2年）4月中旬から移転が開始され、北仲通南地区の事業環境は大きく変貌するものと見られます。

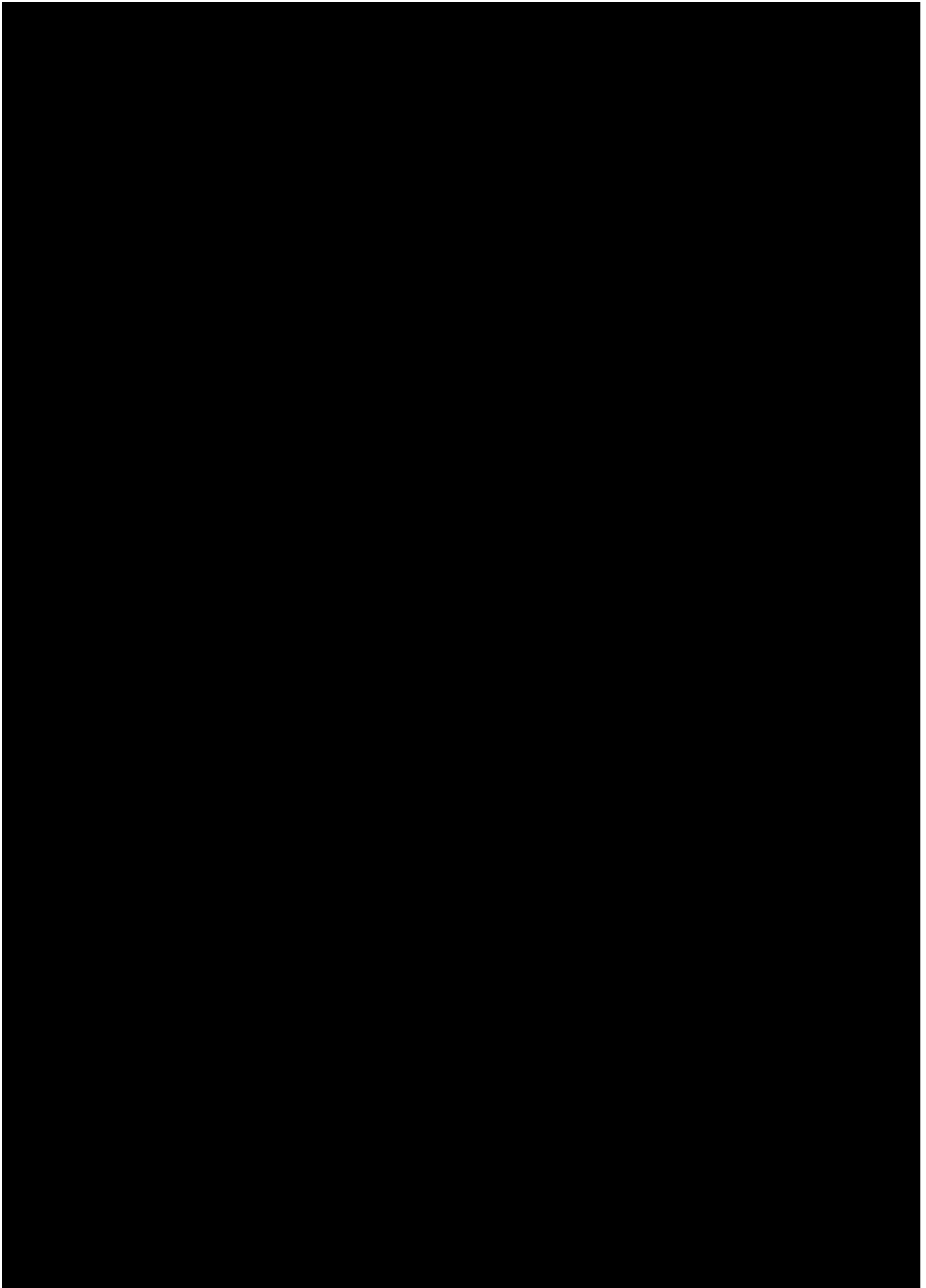












関内イノベーションイニシアティブ株式会社

第11期 2020年（令和二年度）事業報告

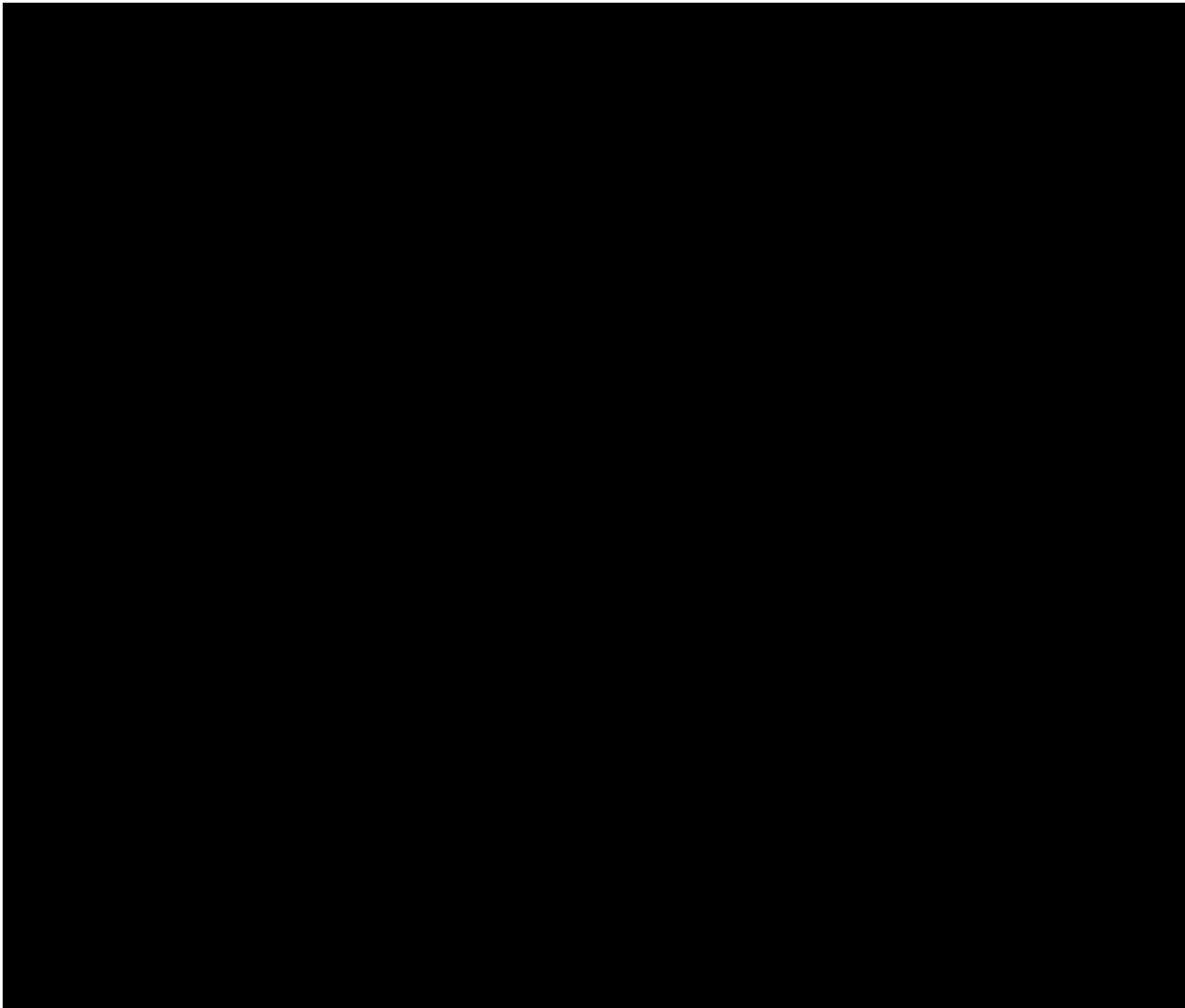
（自 令和2年4月1日 至 令和3年3月31日）

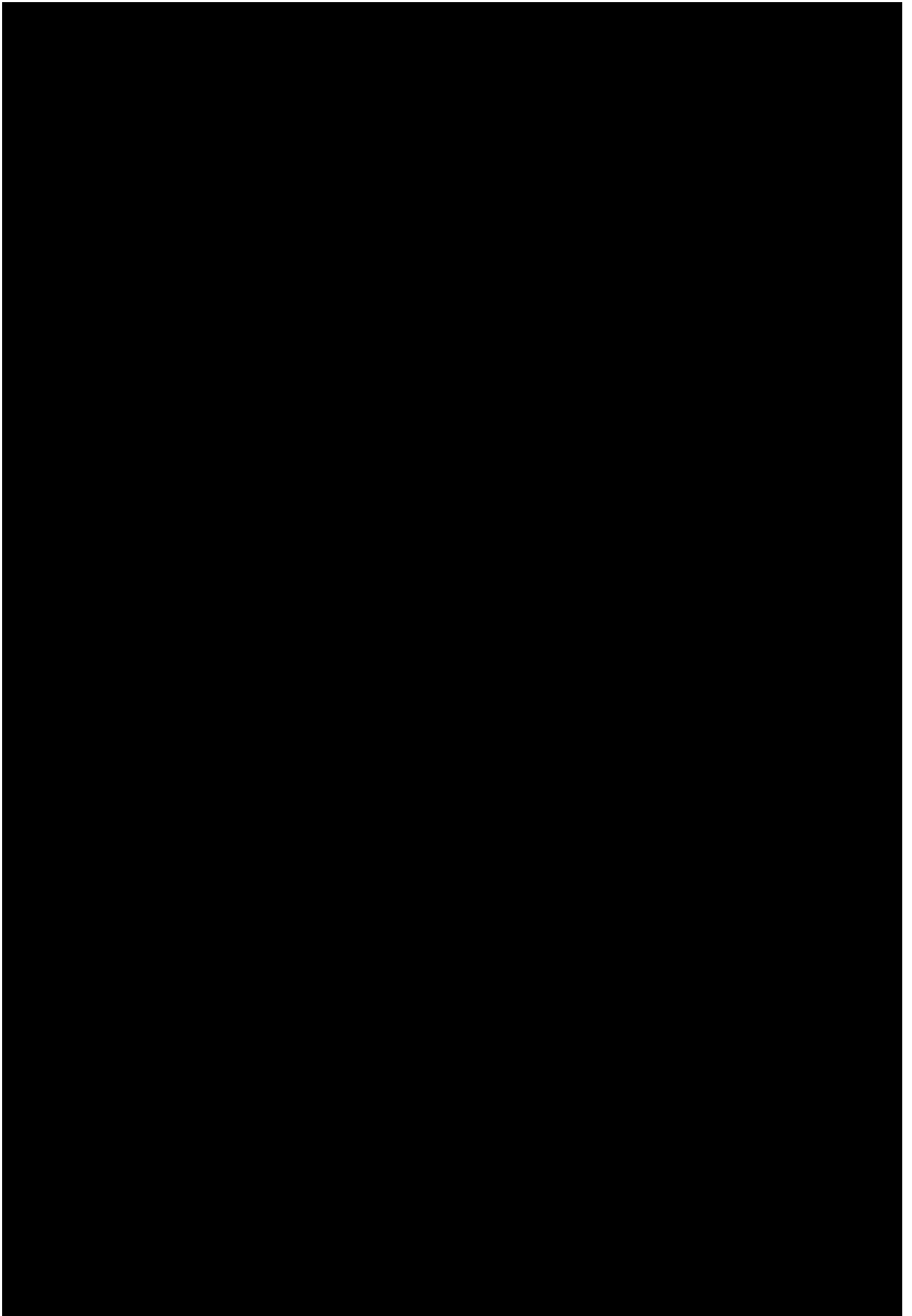
I. 株式会社の現況に関する事項

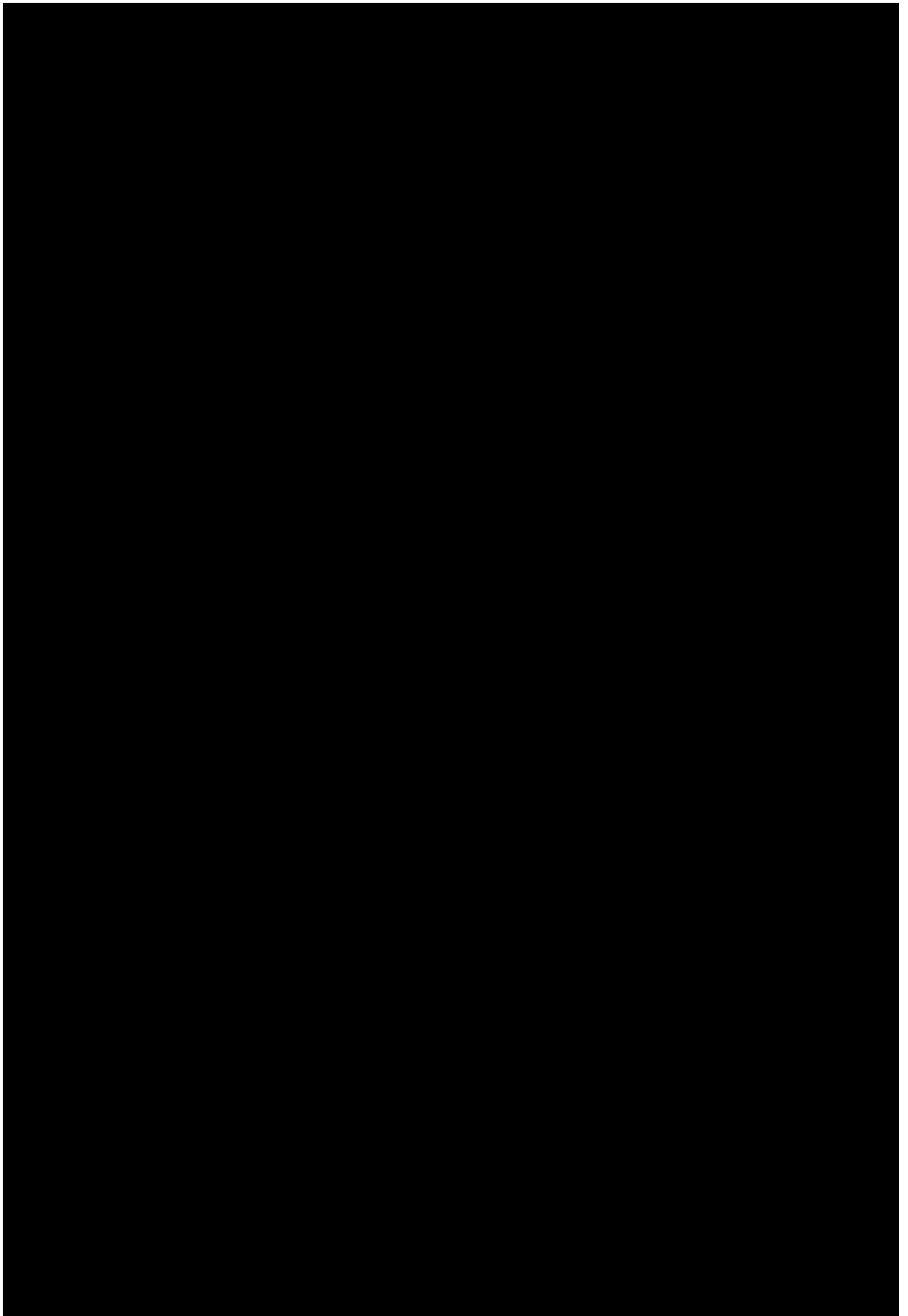
1. 事業の経過及びその成果

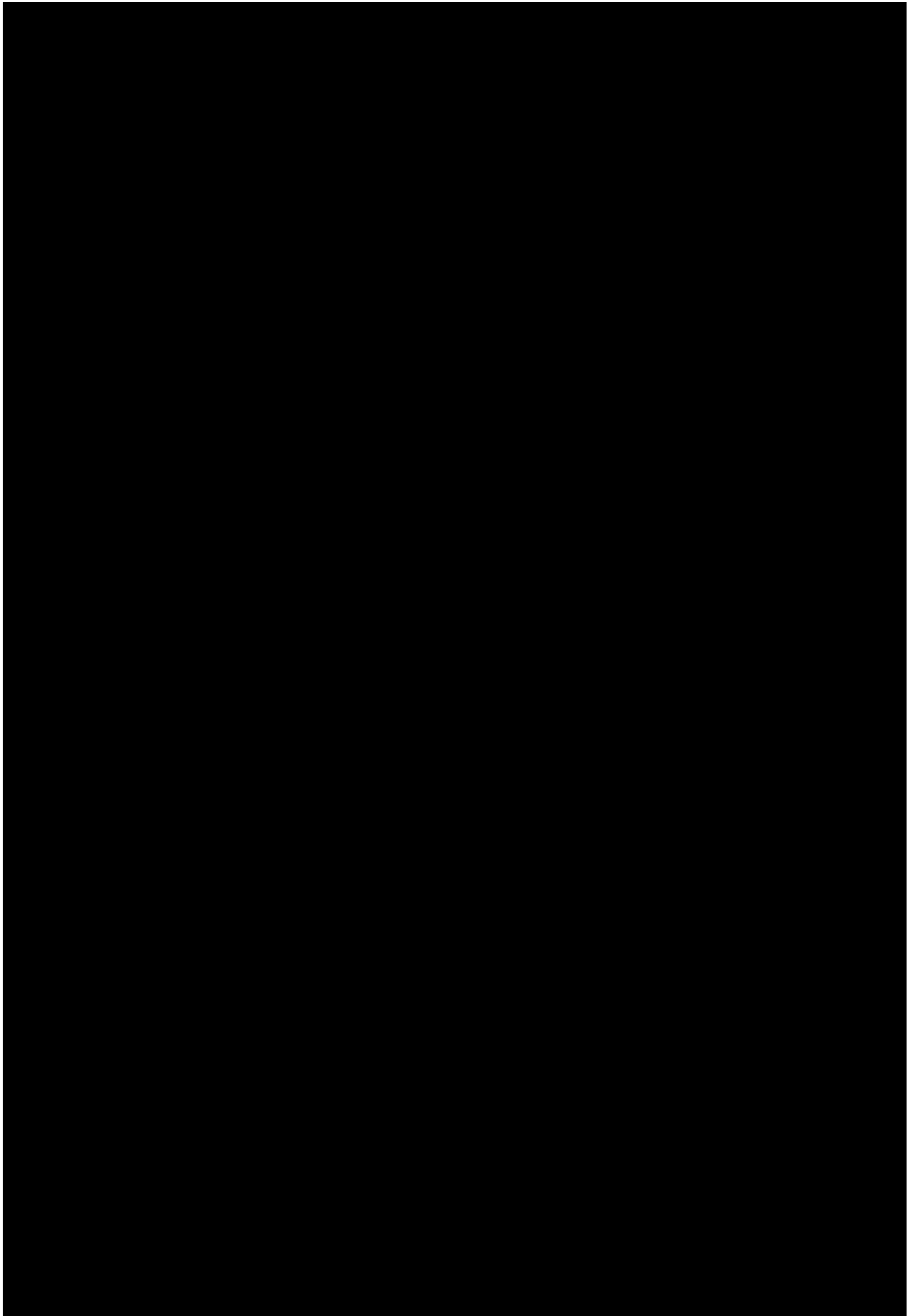
2020年（令和2年）1月に入り、わが国でも新型コロナウイルスの発症が見られ、その後数次にわたる緊急事態宣言の発令もあり、わが国経済、社会に大きな影響を受けることになりました。新型コロナウイルスは、感染防止対策を徹底する中で、仕事のあり方、事業形態の変容を迫られる経営危機ともなっています。

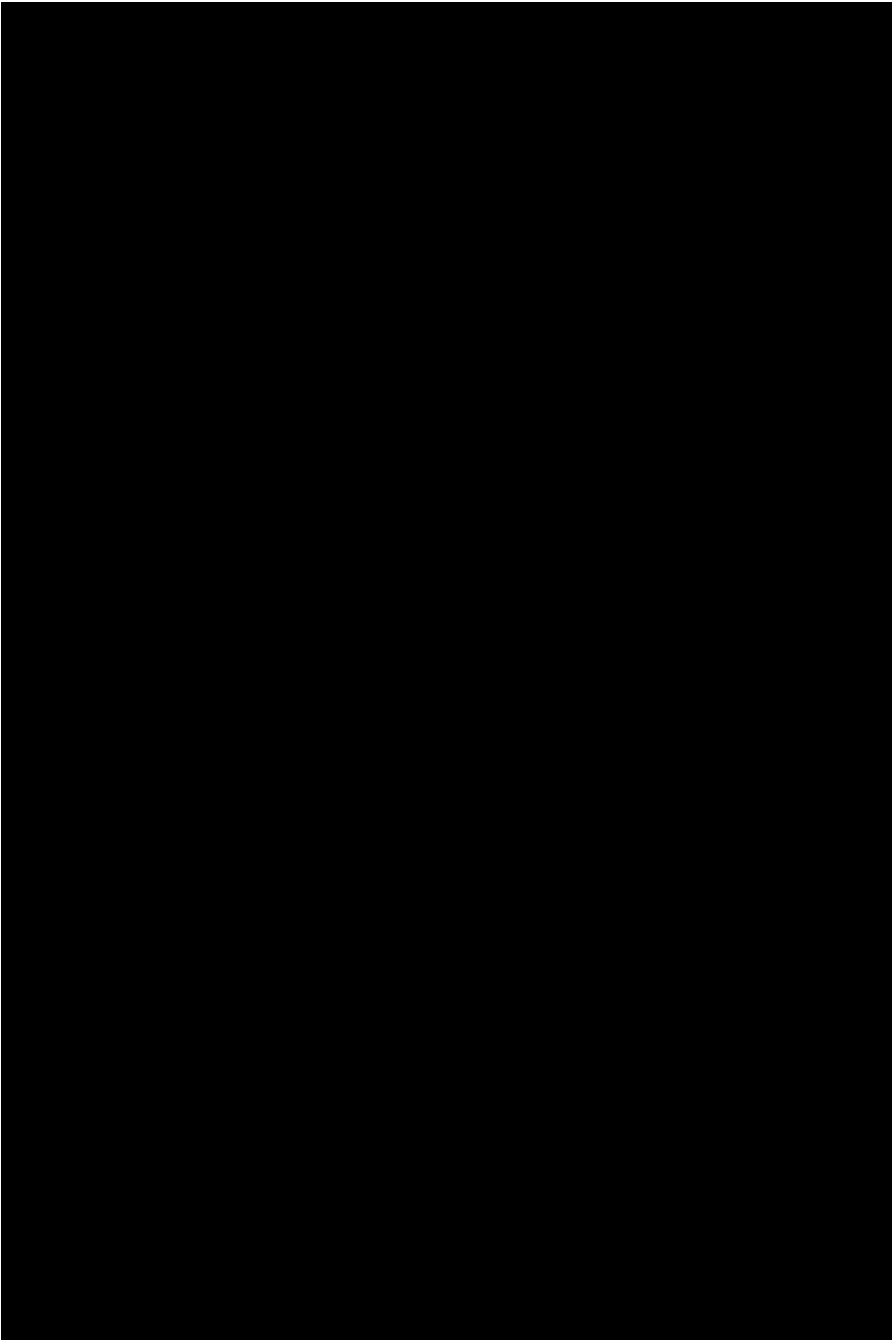
一方、建設が進んでおりました横浜市の新庁舎は竣工し、2020年（令和2年）4月中旬から移転が開始され、北仲通南地区の人流、事業環境は大きく変貌するものと見られます。

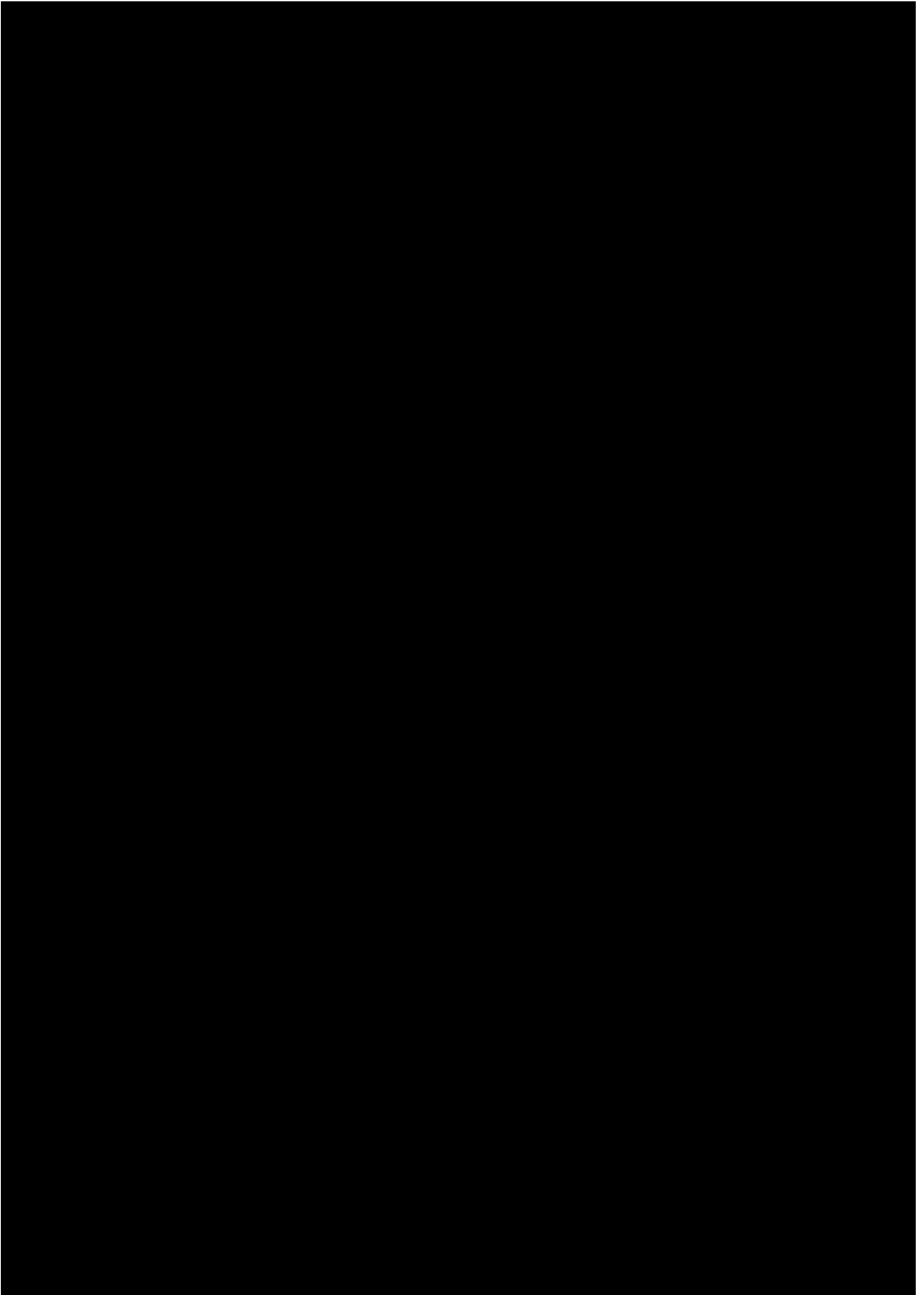


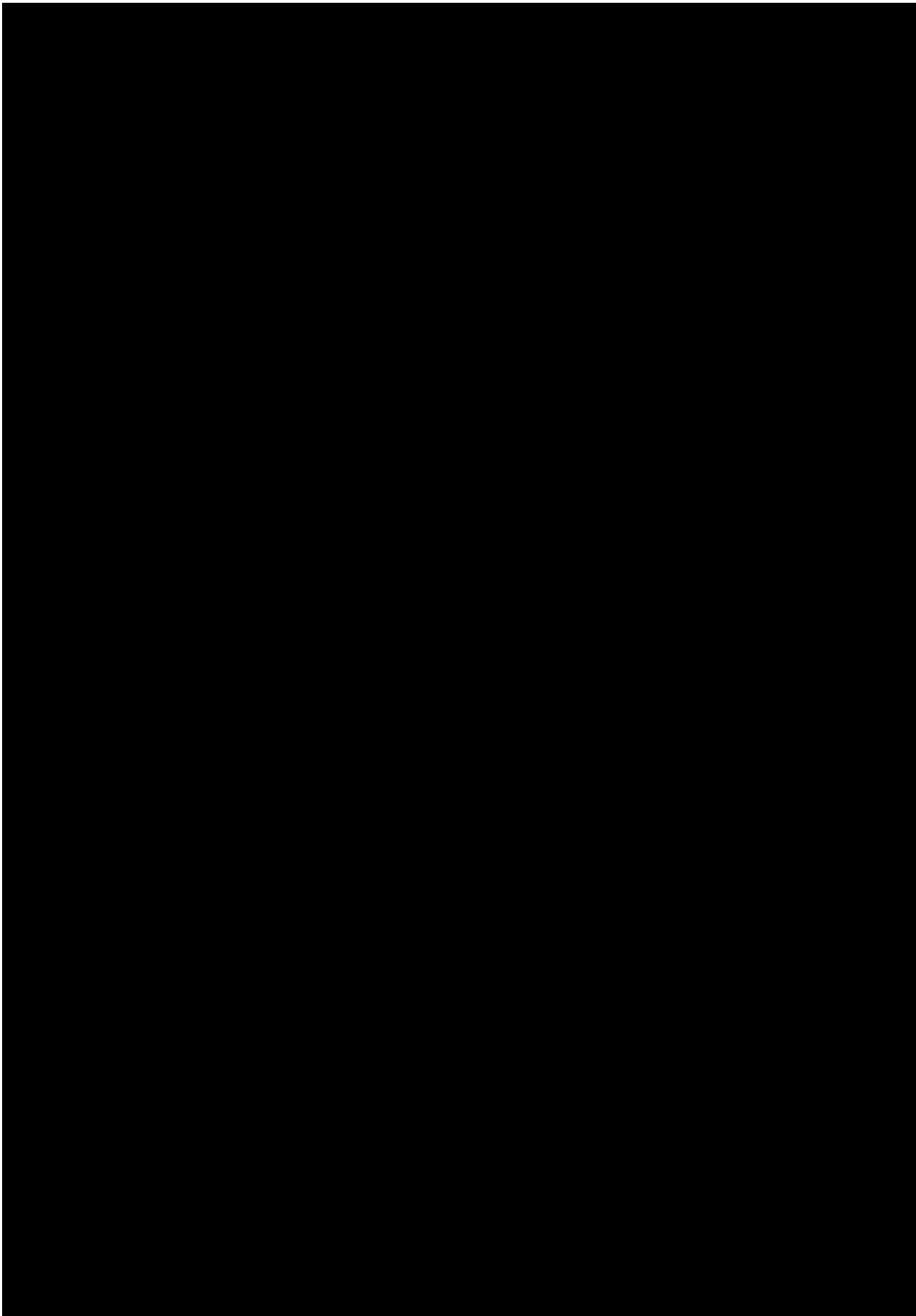












関内イノベーションイニシアティブ株式会社

第12期 2021年（令和3年度）事業報告

（自 2021年（令和2年）4月1日 至 2022年（令和3）年3月31日）

I. 株式会社の現況に関する事項

1. 事業の経過及びその成果

2021年（令和3年）は1月7日に1都3県に緊急事態宣言が発出されるなど、新型コロナウイルスの感染者が激増し、ワクチンの接種が始まったものの、その後数次にわたる緊急事態宣言やまん延防止等重点措置が出され、感染防止に追われる1年となりました。県内の景況感をみますと、with コロナという認識も広がり経済活動は基調として持ち直しつつありました。しかし、オミクロン株への変異やウクライナ情勢の緊迫化、エネルギーや食料価格の高騰、内外金利差に伴う円安などにより、2022年（令和4年）はより厳しい経済社会環境となっております。

